



広報 もりよし

発行・編集 森吉町役場総務課 / 印刷 米内沢中央印刷所

No. 305



入学式・入所式

町の人口

昭和58年3月末現在 住民登録人口
男 4,970 (-46)
女 5,440 (-48)
計 10,410 (-94)
世帯数 2,755 (-1)

中学校へ 146名の生徒、小学校へ 122名の児童、保育所に 231名の園児たちがそれぞれに期待と不安をいだきながら入学、入所しました。

新たな希望をもって歩きはじめた彼らをみんなであたたかく見守ってあげましょう。



選挙開票結果

森吉町開票区

県知事 (86.70%)

投票総数	有効投票 6,446
6,693	無効投票 247
得票数	
高橋清人	912票
佐々木喜久治	5,534票
計	6,446票



県議会議員 (86.70%)

投票総数	有効投票 6,589
6,692	無効投票 103
得票数	
藤本銀子	509票
成田じゅんじ	961票
大沢清治	808票
北林照助	4,311票
計	6,589票

北林照助氏 トップで三選

知事・県議選町村別得票

	県知事		県議会議員			
	高橋	佐々木	藤本	成田	大沢	北林
鷹巣町	1,977	12,179	1,185	7,441	2,314	3,415
比内町	1,012	7,597	951	298	6,403	1,113
森吉町	912	5,534	509	961	808	4,311
阿仁町	507	3,068	235	872	777	1,754
田代町	479	5,163	226	1,850	2,406	1,251
合川町	904	5,194	718	1,666	870	2,857
上小阿仁村	379	2,501	144	1,013	369	1,460
計	6,170	41,236	3,968	14,101	13,947	16,161

昭和58年度 主な事業

(単位:千円)

事業名	事業費
交通安全対策費	5,048
ダム対策費	25,049
工業導入対策費	800
特別養護老人ホーム造園事業	8,245
老人憩いの家建築事業	50,776
成人病等予防対策費	9,514
公立米内沢総合病院負担金	88,224
清掃対策費	38,893
国土(地籍)調査費	11,379
山村振興特別対策事業(第3期山振)事業	33,985
農村基盤総合整備事業(ミニバイ事業)	52,331
水田利用再編対策費	6,642
ノロ川牧場運営費	16,173
農村地域定住促進対策事業	85,561
農免農道整備事業(開設調査)	8,568
林業振興事業(大森林道、浦支内林道外開設)	30,507
町有財産育成事業(公有林整備)	24,327
入会林野整備事業	4,020
新林業構造改善事業(惣内林道開設外)	52,959
商工振興対策費	36,480
観光事業費	7,208
町道鷲ノ瀬湯ノ倍線県代行整備調査費	10,000
町道改良事業(桂瀬、下前田線外)	45,509
町道舗装事業(石坂、大湖線、摩当沢線外)	129,959
橋梁新設事業(桂瀬橋)	44,555
急傾斜地崩壊防止事業(八幡森、五味堀、上野)	7,000
消防施設整備(ポンプ車、防火水そう他)	20,680
小学校舎補修	3,300
中学校遠距離通学費(委託料)	30,222
湯ノ倍地区テレビ難視聴解消事業	1,120
体育施設整備事業(野球場観覧席設置)	21,000
災害復旧費(農林施設、公共土木施設)	6,803
米内沢財産区有林造林事業	3,506
前田財産区有林造林事業	10,087

新年度 町の台所

昭和58年度 一般会計予算 総額 27億0579万3千円

昭和58年度の一般会計・特別会計当初予算が3月定例議会で原案どおり可決されました。一般会計は27億0579万3千円で前年度比5.83%の減。特別会計は9億7879万円で前年度比47.80%の増となり、全体で36億8458万3千円の予算となりました。

歳入

(単位:千円)

区分	本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	本年度構成比
1. 町税	436,510	410,247	26,263	16.2%
2. 地方譲与税	36,000	33,000	3,000	1.3
3. 自動車取得税交付金	18,000	16,000	2,000	0.7
4. 地方交付税	1,112,508	1,146,898	△34,390	41.1
5. 交通安全対策特別交付金	1	1	0	—
6. 分担金及び負担金	26,124	27,693	△1,569	0.9
7. 使用料及び手数料	23,387	22,145	1,242	0.9
8. 国庫支出金	268,636	266,701	1,935	10.0
9. 県支出金	246,642	334,361	△87,719	9.1
10. 財産収入	39,144	11,627	27,517	1.4
11. 寄付金	1,071	9,151	△8,080	—
12. 繰入金	7,969	40,685	△32,716	0.3
13. 繰越金	20,000	1	19,999	0.7
14. 諸収入	147,701	131,770	15,931	5.5
15. 町債	322,100	423,100	△101,000	11.9
歳入合計	2,705,793	2,873,380	△167,587	100%

歳出

(単位:千円)

区分	本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	本年度構成比
1. 議会費	62,022	63,742	△1,720	2.3%
2. 総務費	347,390	362,176	△14,786	12.8
3. 民生費	359,276	599,950	△240,674	13.3
4. 衛生費	214,579	170,875	43,704	7.9
5. 労働費	1,840	2,079	△239	0.1
6. 農林水産費	459,556	416,183	43,373	17.0
7. 商工費	52,157	53,280	△1,123	1.9
8. 土木費	285,575	244,657	40,918	10.5
9. 消防費	85,411	90,709	△5,298	3.2
10. 教育費	339,355	342,075	△2,720	12.6
11. 災害復旧費	6,803	95,339	△88,536	0.3
12. 公債費	398,409	332,565	65,844	14.7
13. 諸支出金	90,420	94,750	△4,330	3.3
14. 予備費	3,000	5,000	△2,000	0.1
歳出合計	2,705,793	2,873,380	△167,587	100%

昭和58年度 特別会計予算

(単位:千円)

区分	本年度当初予算額	前年度当初予算額	米内沢財産区	前田財産区
国民健康保険事業	434,947	473,271	6,787	5,370
国民健康保険診療所	53,657	55,540	27,251	42,240
へき地森吉診療所	6,774	7,012	6,747	4,362
簡易水道事業	80,292	74,452	362,335	—
計			978,790	662,247

町長日誌

3月

1日 大野台宮農大(前田)町議会議務委員会
2日 米内沢高校卒業式
3日 国保運営審議会
4日 森中同窓会設立総会
5日 県知事町村訪問
6日 町民スキー大会
7日 前田婦人会総会
8日 青山荘理事会
9日 町長と語る会(前田) 出口副知事退任挨拶
10日 三月定例議会
11日 森中卒業式、議会
12日 定例議会
13日 定例議会
14日 米の消費拡大研修会
15日 前田小卒業式
16日 弘前大病院へ打合せ
17日 全国発電関係町村協議会(東京)
18日 奥地開発道路協議会
19日 監事会(秋田)
20日 過疎地域振興協議会
21日 秋田県市町村農業構造改善対策協議会

ラ (高峰秀子) 桐讃歌 (山敏雄) 悪女と呼ばれた女たち (小池真理子) 藍色の入江 (三好京三) 旅は道づれアロハ・オエ (松山善三・高峰秀子) 長い午後 (早瀬圭一) 女の花道 (大江美智子) 草柳大蔵の礼儀作法 (草柳大蔵) 開幕ベルは華やかに (有吉佐和子) いま花のとき (田中澄江) ベストビジネスマンへの道・男は20代に何をなすべきか・心で語ろう人をいい気持ちにさせる話し方・いい話し方はいい人間関係をつくる・気づばりのすすめ (鈴木健二) 彗星伝説 (石川喬司) 実録・徳川家康 (桑田忠親監修) それぞれの秋 (山田太二) 家庭のない家族の時代 (小此木啓吾) キッチンガーン (武川満夫他) 実践右脳人間学 (藤井康男) 人類の知的遺産57デユルケム (作田啓一) 民俗民芸双書91 雙女の民俗 (佐久間惇一) 民俗民芸双書92、生業の民俗 最上孝敏 (太平天国) (三) (陳舜臣) 日本のリーダー第八巻 (原田伴彦他) 北方風土二・三・六号 (北方風土社) 6秒間でストレスがとれる (チャールズ・ストレーベル) 証言の昭和史 (佐藤昭編) 佐川君からの手紙 (唐十郎) 吾輩は漱石である (井上ひさし) 旋風に告げよ (下) (陳舜臣) 極(上) (綱淵謙錠)

みづかな歴史 (13)

ふるさとの年輪 (2)

◎杖(つえ) イチヨウ(銀杏)

大谷部落の鉄道線路を越えた田圃の片隅に、樹高二〇米直径一米もの三本、七五種もの八本、枝張り二五米、樹齡三百年と云われる大銀杏が遠く森吉山の嶺を眺め乍ら地域の人々の歴史をじっと見つめ、ひっそりそびえ立っている。

天正年間(一五七三〜一五九二)織田、豊臣の戦国時代、南部九戸の戦いの激戦に敗れ、逃れて来た落武者がこの地、大谷に落ちついて村を開き、遂には武士を捨てて百姓となったと云えられ、落武者が持つて来た杖(つえ)を土にさして記念としたのがこの大銀杏だといふ。

当時は秋田と南部との争いが絶えない時代であり、米内沢城主嘉成右馬之介資清氏の「永慶軍記」によれば「天正十六年(三九五九年前)南部より秋田を責めんとて先鋒榎森判官五百の勢で嘉成氏を攻む、嘉成父子資清、貞清三百の勢を率いて出戦、強勇を頼んで深入し陣馬岱で討死、榎森判

官米内沢城に入る。南部軍は勢に乗り阿仁まで押寄せたり、天正十七年四月(阿仁前田陣馬岱合戦)とあり風張城(吉田)の記録も残っている後、奈良岡監物謀略にて榎森判官をおびき入れ討取る。南物残党悉く退散すとある。つえ銀杏の背景が戦乱との関係を偲ぼせている。云々によると、この木を切ると血が出るともいわれ、現在まで枝を払うようすもなく伸びたままである。そして大銀杏は村の記念樹ともなり信仰の対象にもなっている。中心木は枯れたが取巻く数本は元気である。

一説では大銀杏に雷が落ちて折れたので今のようにならぬとも別れているとも云われている。

広辞苑によるとイチョウ科の落葉喬木、中国原産とされ、自生地は不明、高さ三〇米にも達し老樹巨木として天然記念物に指定されるものが多い。



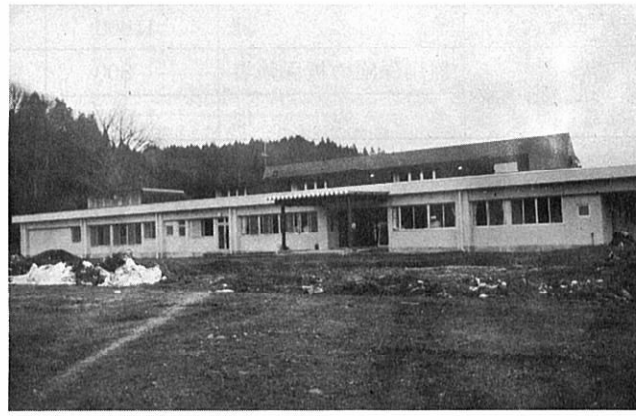
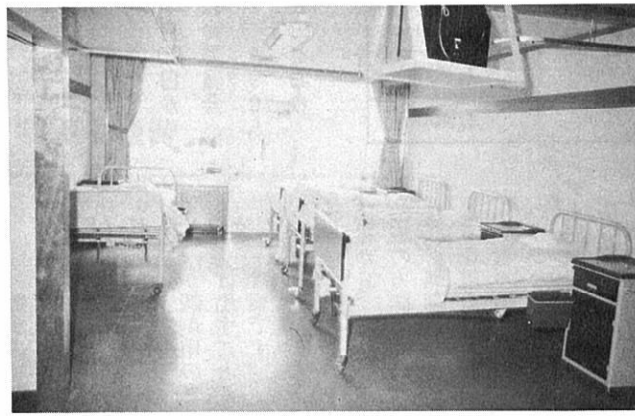
語源は「鴨脚樹」(銀杏)「公孫樹」ともなっているが「鴨脚」ヤチヤオ中国音が転訛したものとされている。古木には乳といわれる大きな気根が垂れる。昔から子育てに母乳の出ない時、願掛けをして折ったようである。(日本国語大辞典)

イチョウには雌と雄の木があつてギンナンがなるのは雌の木である。見分けるは葉の中心にスリットがあつてズボンのように見えるのが雄で、一枚のスカートのように見えるのが雌の木といふ。公孫樹とも云われるが孫の代にならないといわれ、それほどの歳月がかかるという由来だそう。

森吉町のかけがえのない文化財として大切に、ふるさとの年輪を更に刻むことを願する。

工藤与助
ふるさとの年輪をきか
出羽城の研究より

特別養護老人ホーム「森泉荘」オープン



施設の紹介は次号でお知らせします。

月日	実施場所	実施時間	月日	実施場所	実施時間	月日	実施場所	実施時間
4/18	役場前	9:00~9:30	4/20	大湖部落中心地	14:10~14:30	4/22	根森田集会所前	13:00~13:20
	元役場うしろ	9:40~10:00		浦田集会所前	14:40~15:10		桐内自治会長宅前	13:35~13:45
	コミュニティセンター前	10:05~10:25		寄延生活改善センター前	15:20~15:40		桐内沢	14:00~14:20
	川向自治会館前	10:30~10:45		桂瀬駅前	9:00~9:20		姫ヶ岱	14:30~14:40
4/19	駅前	10:50~11:20	4/21	桂瀬児童館前	9:25~9:40	4/22	様田自治会長宅前	9:30~9:50
	日栄集会所前	11:25~11:50		上羽立自治会長宅前	9:50~10:00		向様田	9:55~10:05
	老人センター前	13:00~13:15		惣内生活改善センター前	10:05~10:30		惣瀬	10:10~10:20
	本城みたけ集会所前	13:20~13:35		坂本電機店前	10:40~11:00		森吉福祉会館前	10:30~11:00
4/19	本城農協前	13:40~14:30	4/21	前田小学校入口	11:05~11:30	4/22	鷺の瀬自治会長宅前	11:05~11:10
	長下滝の沢自治会長宅前	14:40~15:00		支所前	11:35~12:00		碎瀬	11:20~11:30
	大沢集会所前	9:00~9:15		小又集会所前	13:00~13:30		平田	13:20~13:25
	中新田自治会長宅前	9:25~9:40		五味堀児童館前	13:40~14:10		湯の岱	13:35~13:50
4/19	米畑	9:45~10:00	4/21	大谷集会所前	14:15~14:20	4/22	女木内	14:00~14:10
	松栄集会所前	10:05~10:20		神成佐藤商店前	14:25~14:55		小滝	14:20~14:40
	長野	10:25~10:40		平里集会所入口	9:00~9:15		深渡	14:50~15:00
	鶴田	10:45~11:00		新屋布児童館前	9:20~9:50			
4/19	桐木岱町営住宅前	11:05~11:25	4/21	羽根川バス停前	10:00~10:30	4/22	登録手数料 2,100円 注射料 1,600円	
	向本城集会所前	11:30~12:00		細越藤島商店前	10:40~10:50		登録と予防注射を受けないと飼い主が罰則を受けることになります。また未登録犬が不用犬となっても引き取りできませんのでご注意ください。	
	根小屋児童館前	13:00~13:30		巻瀬集会所前	10:55~11:35			
	白坂集会所前	13:40~14:00		堺田	11:40~11:50			

狂犬病予防注射日程表

春季一斉清掃デー 4月24日(日)

一斉清掃で、清潔な住みよい環境をつくりましょう!!

- ★家の内外の清掃、排水溝をきれいにしましょう。
- ★地域内の道路、空家等を清掃しましょう。
- ★道路側溝の土砂をあげましょう。

図書館だより

- ▽寄贈 (敬称略)
- 森吉町教育研究所：作文集「樹の海」第十一集
 - 真理生活研究所：月刊人間二〇四月号
 - 佐藤敬二：J-11二月号
 - タキイ種苗KK：春の園芸
 - 農業改良普及所米内沢支所：農業秋田二〇四月号
 - 秋田県厚生連：秋田県厚生連三十年事業史
 - 県企画調整課：秋田の民家
 - 日本青少年研究所：ニュースレター第六号
 - 清水聡：証言の昭和史一・五・七・九・一〇巻、アイヌ語地名の研究一・三巻、ミイラ考古学入門、ヨーロッパ先史文明の謎、シユメール文明、ヒッタイト帝国、君たちはどう生きるか
 - 松橋俊典：人物中国の歴史全十一巻、講座国語史全六巻
 - 西村上建株式会社：風雪の人：能登直助の生涯 (野添憲治)
 - 米内沢俳句会：句苑二〇三月号
- ▽移管
- 阿仁歌人クラブ：阿仁歌人一〇九号
 - 庄司崇子：入門願書伝系授与録(庄司吟風)一〜三巻
 - アジアニュースセンター：今日の韓国二〇三月号
 - 米内沢郵便局：郵政二〇三月号、第21回簡保郵便年金作文コンクール入選作品集
 - 森吉町商工会：あすのわがまちを考える：もりよし
 - 森吉町商工会青婦部：長岐喜代次：佐竹藩事績年表一〜三(長岐喜代次編)
 - 九島俊雄：太平天国(二)(陳舜臣)
 - 自然医学会：自然医学三、四月号
 - 白光真実会：白光三四月号
 - 二ツ井町教育委員会：二ツ井町の文化財二〇三四
 - カルビークK：はへすたあ9
 - 鈴木正和：三春の文化財一集〜三十集ほかしおり
 - 五十七年度文化祭事務局：女子健康教育、幸せな社会を求めて、保育舞踊
 - 鳴蛙吟社：鳴蛙五十八号
 - 柴田信勝：秋田県における市町村の生涯教育、旅行読売四月号
 - 十一堂：俳句十月号
- ▽購入 (受入順)
- 十六の墓標(下)(永田洋子)すばらしい科学の世界(地球(武部俊二)レポートの書き方(鳥崎昭)人類の知的遺産：ウァンスバンドウ(三枝充應)波多野勤子著作集(八)アングルム物語、日本のリーダー(内)資本主義の先駆者(ブリタニカ編)航空写真集(から見た秋田(秋田魁新報社刊)北方風土第五号(北方風土社)証言の昭和史(二)(佐藤昭編)各駅停車(三)山梨県(甲斐古文書研究会)花の歳時記別巻1世界の花(相賀徹夫編)角川日本地名大辞典(鹿兒島県(角川地名大辞典編さん委員会)新潮日本古典集成第57回謡曲集(上)(新潮社)ポランテア活動(相沢二郎)小児保健(荒井富他)家庭看護(白野幸子)自然観察実習書(加賀谷清隆他)30才からのお産(主婦の友社)フィールズ氏が見た不可思議な日本人(ジョージ・フィールズ)こんな女を選びなさい(円山雅也)男と女の歴史雑学事典(毎日新聞社)遠くまで近きは(青木雨彦)沙耶のいる透視図(伊達一行)台所のオーケスト



こどもカルタ大会

春休みの終りに前田、米内沢両公民館においてこどもカルタ大会が開催

されました。両会場に100人を越す参加者と応援の人達で会場は大変なにぎわいでした。中でも保育所の園児達の活躍が目立ちました。



昭和58年度 春季緑化強調月間

4月16日(土)~5月15日(日)

◎緑の羽根募金運動(4月16日~5月15日)

◎山火事予防運動(4月3日~5月2日)

◎「緑の週間」植樹運動(4月16日~4月22日)

県民総参加の週間として、各家庭、団体、機関などが実情にそくして次のような『緑化の日』をきめて植樹や手入れを実施しましょう。

家庭緑化の日…誕生、入学、就職記念植樹を家族そろってしましょう。

学校緑化の日…学校植林や校庭への植樹をしましょう。

街の緑化の日…街路樹や緑地帯を造成しましょう。

山の緑化の日…持山の植林や手入れをしましょう。

愛鳥緑化の日…野鳥の好む木を植えたり巣箱を取りつけましょう。

職場緑化の日…職場のまわりに木や草花を植えましょう。

公園緑化の日…公園や遊園地に木や草花を植えましょう。

みんなで緑 みんなの国土

車に乗ったら まずベルト シートベルトはあなたを守る「命の綱」

石崎松雄さん 消防庁長官より表彰

第三分団分団長、石崎松雄さん(55)が、このほど永年の功績が認められ、消防庁長官より表彰されました。石崎さんは、昭和十九年に米内沢町消防団に入団。以来三十八年間にわたって消防活動に勤み、昭和四十六

年に班長、五十年に部長、五十六年に分団長を歴任し現在も活躍されております。その間、日本消防協会、秋田県知事より数々の表彰を受け、その精勤ぶりは他の団員の模範となっております。

鈴木吉太郎さんら四名に 日本消防協会会長表彰

第二分団分団長、鈴木吉太郎さん(55)は、勤続三十六年の功績を讃えられ、日本消防協会会長より精績章が授与されました。また、次の方々が三十年の

勤続章を授与されました。
 第一分団分団長 竹田国夫
 第二分団分団長 金勝助
 第三分団分団長 石崎清蔵
 第三分団分団長 石崎吉蔵

竹田熊三郎さん 行政相談委員に

竹田熊三郎さん(新丁)は長年にわたって行政相談委員をつとめています。このたびはまた行政管理局長官から行政相談委員に委嘱されました。

竹田さんは、現在秋田県行政相談員協議会の副会長として活躍中です。

行政相談は、役所の仕事などについて、お困りのことや分からないことがある場合、その解決方法などについて相談をお受けする制度です。

相談は無料、内容は秘密にされます。誰でもお気軽に相談下さい。

☎(2)4207

農地の転用は 許可を得てから 農業委員会

農業委員会では、毎月月末か月初めに定例会を開催して、それぞれの議案を審議しております。その主なものは、三条申請による所有権移転(農地に限る)と、又は農地法四、五条による地目変更で、この場合は、当委員会の意見書を添えて県知事に進達し許可を得ることが必須条件です。もし、無許可で転用した場合、原状回復命令、その他、違反を是正するため必要な措置をとるべきことを命ずることができ、その結果として、農地を住

宅敷地、道路、山林等に用途を転換することを言います。賃借権設定の場合も同じで、同一事業のために二ヘクタールをこえる時は、農林水産大臣の許可、その他の場合は、知事許可を受けなければなりません。

特に、最近畑地に対して無届けで植林しているのが見受けられ、隣接者に多大な迷惑をかける苦情が続発しているのが現状です。

詳細については、地域の農業委員か、事務局に事前にご相談し、お互いに違反転用が発生しないように注意しましょう。

みんなの省エネ フリーザーは 料理のアシスタント

▼玉ネギをきざむと涙がポロポロ出てきて困りますね。調理の15分ぐらい前にフリーザーに入れておきましょう。きざんでも不思議と涙がでません。

▼根しやうがは、使い終わったら残りをラップしてフリーザーへ入れておきましょう。いつまでもぱりっとして新鮮です。

▼塩漬の魚はほっておくとどんどん塩味が濃くなります。塩味をちょうど良い加減でストップさせるには凍らせるのが一番。ラップに包んでフリーザーへ入れておきましょう。

58年度球場使用料

(1時間当たり)

区 分	町内団体	町内と町外団体の共同使用	町外団体	
グラウンド使用料	雇用保険の被保険者	500円	800円	1,100円
	その他の勤労者	800	1,000	1,200
その他	中学生以下	500	800	1,100
	その他	1,000	1,200	1,500
施設設備使用料	雇用保険の被保険者	8,500	9,000	9,500
	その他	9,000	9,500	10,000
	雇用保険の被保険者	800	1,000	1,200
スコアボード(アウト、カウント表示板含む)	雇用保険の被保険者	800	1,000	1,200
	その他	1,000	1,200	1,400
放送施設	雇用保険の被保険者	800	1,000	1,200
	その他	1,000	1,200	1,400

森吉勤労者 体育センター

5月10日
10月31日

◎受付月日 4月20日から
 ◎申込み先 教育委員会
 ☎(2)4905
 ◎使用料別表のとおり

野球場 受け付け開始

さじを投げる

物事の折衝がうまくいかず、とうとう「さじを投じた」など使われますが、元はと言えば、医師が調剤用のさじを投げ出すことからた言葉です。

昔は、お医者さんが自分で薬の調合をしたところから、これ以上、もう治療の方法がないと診断すれば、調剤用のさじを投げざるを得ませんでした。「医者の薬もさじ加減」ということわざは、よい薬でも医師が加減する分量が適切でなければ病人を治せないということから、物事はすべて適度が肝心という意味に使われます。

「さじを投げる」も、治療を断念する意味から転じて、先行きの見通しが立たないのであきらめて手を引く場合に広く用いられてきました。

「さじの先より口の先」は薬のさじ加減は下手でも、口先のお世辞がうまくヤブ医者をかからなかったことわざですが、口先ばかり達者になったわが子の教育に手を焼いて「さじを投げる」親にならないようにしたいものです。

皆さんからの写真、話題の提供をお待ちしております。

フォトロボ

声かけあって明るい町を

県民運動一家庭の日運動・声かけ運動・小さな奉仕運動の一の推進重点実践地区に指定された向本城部落では、立看板やステッカーを作り、全戸総参加で「声かけ運動」を進めています。明るい部落づくりをめざす向本城の皆さんの積極的な取り組みが注目されます。



米消費拡大研修会

米消費拡大の一貫として米消費拡大研修会がたくさんの参加者を得て、3月17日前田基幹集落センターで行なわれました。その場で作って見せるコーナーでは、おやき・いがもちなど作り方のコツを聞きもらさないようメモに一生懸命でした。



おしらせ

戸籍手数料改正

四月一日から戸籍手数料が左記のとおり改正になりました。

記

- ◎戸籍の謄本又は抄本 一通二百円が三百円
- ◎除籍の謄本又は抄本 一通三百円が五百円
- ◎受理証明書 一通百円が二百円

町営住宅の入居者募集

次により、町営住宅の入居者を募集します。

- ▽募集戸数 長野倍 一戸
- ▽家賃 月額一五〇〇〇円
- ▽入居資格 月収八万七千円以上、十四万一千円以下(但し、法定控除、扶控除後の金額)で住宅に困っている方。
- ▽×切 四月三十日

入居を希望される方は、建設課へ所定の申込書を提出して下さい。

母子手帳の交付

森吉町陸上競技協会では第21回森吉町駅伝競走大会



毎月第一、第三水曜日、役場相談室にて交付します。できるだけ本人がおいで下さい。

町民体育館の使用申込みについて

使用申込みは、今まで体育館で直接受けていましたが、四月よりコミュニティーセンター窓口(☎23259)で受け付けることになりましたので連絡します。

森吉山 春山スキー登山

4月23～24日

申込 4月20日まで。役場 商工観光係(☎2311)

1) 米内沢公民館(☎23259) 前田公民館(☎52100)へ

会費 大人1500円、中高生500円

※持物など詳しいことは申込の時におたずね下さい。

5月 森吉町駅伝競走大会

森吉町陸上競技協会では第21回森吉町駅伝競走大会

のチームを募集しています。申込 4月27日(内)正午まで 松橋祥介あてに申込み下さい。☎(2)4510

労働保険料(労災・雇川)の申告はお早め

労働保険料の申告期間は58年4月1日から5月15日までとなっておりますのでお忘れのないよう申告して下さい。なお記載要領がよくわからない場合は、秋田労働基準局(☎626681)秋田県雇用保険課(☎601754)に問い合せ下さい。

日本育英会の制度

日本育英会は、優秀な学生徒で経済的理由のため学資に不足を生じている者に奨学金を貸与して修学を援助する国の機関です。

詳しいことは、日本育英会秋田県支部へ問い合せ下さい。☎0188602183

ブースターを外そう

お宅のブースターは、お隣りに迷惑をかけていませんか？

3月24日正式に開局した寄延山の民放中継局はその後順調に動作し、各家庭に楽しい番組を送り届けていますが、一部の地域ではブースターによる障害があり、せつかくの番組が見にくくなっております。ある時間になるとテレビ画面に横の黒い線が入ったり、スジのようなものが入って画面がザラザラしたり、ひどい時にはまったく画面が出なくなりません。

この現象は、従来、二ツ井局、大館局、鷹巣局等の遠くの弱い電波を受けるためにブースターが使われておりましたが、寄延山からは近くて強い電波が出ていたため、ブースターが発振現象(アンテナから怪電波が逆発射)をおこし、隣り近所のテレビアンテナに悪影響をあたえ画面が見にくくなります。

寄延山からは、NHK教育53、総合55、AKT57、ABS59チャンネルのUHFの電波が出ており、一本のUHFアンテナ(ケーブルはできるだけ短距離で引く)できれいな画面が見られます。また、アンテナは寄延山が見通せる場所に立てて下さい。詳しくは近くの電気店にご相談下さい。

自治会長会議

日時 4月23日(土) 午後1時より

会場 前田基幹集落センター

慶弔 3月

お誕生 おめでとう



三浦咲希子(二範) 日栄

菅原 奈々(弥三郎) 日栄

安達 桂(隆) 松山町

多賀谷美佳子(重博) 巻 渕

田中 博(忠二) 桂瀬駅前

ご結婚 おめでとう



佐藤 喜市(85才) 鶴 田

松橋 ユキ(78才) 裏 町

細田 ツネ(80才) 米 畑

小田重五郎(65才) 浦 田

武石ナツエ(48才) 根小 屋

金 豊助(65才) 御 嶽

石川 良治(45才) 羽根 川

吉田 ナカ(79才) 森 吉

香典返し

五〇、〇〇〇円

裏町 松橋 庄一

三〇、〇〇〇円

長野 檜岡 正市

二〇、〇〇〇円

桂瀬 小田 重一

一五、〇〇〇円

鶴田 佐藤喜代美

寄贈

◎演出 五十八年の合同年 祝前田会場に参加された方

おくやみ



三浦 博人 埼玉県

渡辺 孝子 大 沢

藤田 勝蔵 大 沢

高橋ヒデ子 比内 町

石崎 義昭 浦 田

沢田ふみ子 鷹巣 町

佐藤 勉 日 栄

金 美香 本 城

々より前田公民館に演台が寄贈されました。新しくステージが出来ればかりなのでも重宝しています。

◎本 八幡森出身の森川裕輔さん(山形県最上郡在住)より「不毛地帯」ほか三百点余りの本が前田公民館に寄贈されました。

◎鏡(等身大) 森吉中学校生徒会(学校祭の収益金)より等身大の鏡が特別養護老人ホーム「森泉荘」に寄贈されました。

◎厚志に感謝申し上げます